

(様式2(1))

事業所名 ゆうとぴ庵大阪・淡路

作成日: 令和 5年 2月 20日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	コンプライアンス委員会でヒヤリハットの検討を行っているが、その中に身体拘束適正化に関する事例があれば、身体拘束適正化委員会にて再検討していく必要がある。	職員一人一人の身体拘束適正化に関する意識をさらに高める	コンプライアンス委員会で事例検討された内容を精査し、必要なものは身体拘束適正化委員会にて再検討し記録する。 議事録については職員に回覧し、情報共有・意識づけを行う。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。